

1. 移行期換気の目的

- ・トリに直接風を当てずに余分な熱を除去できるように空気の交換量を増やす

空気交換量の増加 = 除去できる熱の増加

- ・以下の時、移行期換気を行う：



- ・外気温が低すぎる
- ・トンネル換気を行うにはトリが若すぎる

2. 風量と風速

陰圧

- ・以下のために適正な陰圧が必要：
 - ・適切な風速を供給する
 - ・天井の頂点まで空気を届かせる
 - ・トリの頭上で空気の流れを作る



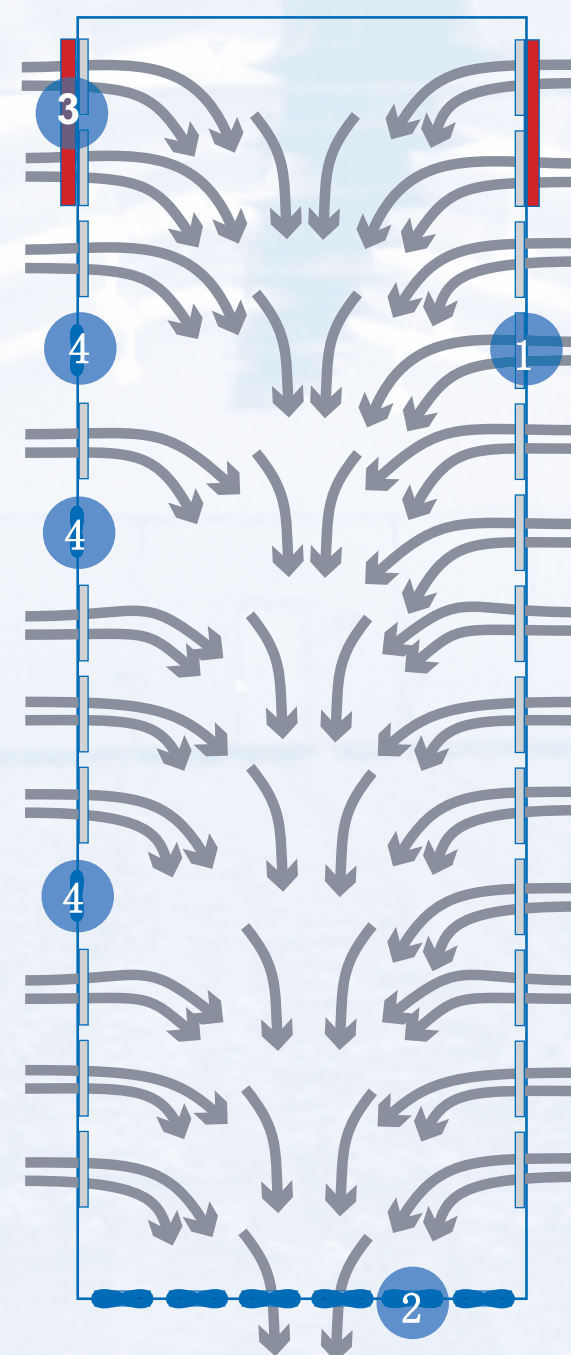
風量

- ・側壁の入気口の開ける数を増やす
- ・入気口の開き幅を大きくする
- ・使用する入気口の総面積は、トンネル換気扇使用時能力の40～50%程度確保できる必要がある

換気扇の数

- ・入気口の数と大きさによって決定
- ・温度によって稼働する換気扇は、温度調節のため継続して使用する
- ・基本的な設定はトリの行動を観察して決定する

移行期換気中の典型的な空気の流れ



- 1 側壁の入気口
- 2 トンネル換気扇
- 3 トンネル入気口(閉める)
- 4 最低換気用換気扇(停止する)

注：移行期換気中は、側壁の入気口からのみ空気を舍内に引き込む

3. モニタリングと評価

- ・トリの行動を評価することが移行期換気の設定が正しいかどうかを判断する唯一の方法である



- ・トリが寄り集まる — 風が冷たすぎるか風向きが悪い



- ・羽毛が少ない若齢のトリは、羽の生えそろった日齢の進んだトリに比べて風の流を感じやすく、寄り集まりやすい

対応策

- ・陰圧が適切かを確認
- ・最後に稼働する換気扇を停止し、使用する換気扇の台数を減らす



- ・移行期換気を正しく調整することができれば、トリの動きはより活発になる

www.aviagen.com

October 2016

Library photographs for teaching purposes.

Aviagen® and the Aviagen logo are registered trademarks of Aviagen in the US and other countries. All other trademarks or brands are registered by their respective owners. © 2016 Aviagen